

5月27日(水) 本年度第42回(通算2777回)

「 クラブ協議会 (新旧) 」

担当/理事会

18:30～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

木村 鉄宣様 (Ackerman記念札幌皮膚病理研究所 所長)

◆メーカーキャップ

4/25 佐渡 正幸君 (PETS・会員増強拡大セミナー)

田野 竜之介君、鈴木 圭介君 (会員増強・拡大セミナー)

4/26 石井 東洋彦くん、小野寺英夫君、迫田 武君、鈴木 圭介君
富樫 孝之君、本間 明美君 (地区協議会)

5/23、24 鈴木 圭介君 (第41回ローターアクト地区大会)

◆出席報告【会員総数70名 免除5名 出席計算に用いた会員数70名】

本日の出席率 出席者38名 メーカーキャップ0名 出席率54.3%

前々回の修正出席率 出席者40名 メーカーキャップ0名 出席率57.1%

◆ニコニコ献金

- ・木村先生ようこそお越し下さいました。本日のクラブ協議会よろしくお願ひ致します～萩原 昭博君
- ・本日クラブ協議会よろしくお願ひ致します。木村先生ようこそ釧路へ～坂入 信行君
- ・記念品頂きました。ありがとうございました～小松 亮次君
- ・木村先生ご無沙汰しておりました。本日クラブ協議会よろしくお願ひ致します～佐渡 正幸君
- ・本日よろしくお願ひ致します～泰地 浩幸君
- ・結婚記念ありがとうございます～田村 憲一郎君
- ・無事30年目をむかえました～中嶋 嘉昭君
- ・クラブ協議会よろしくお願ひ致します～中島谷 友一朗君
- ・ついに40です！～平井 昌弘君
- ・結婚15年目です。ありがとうございます～平澤 利秀君

◆会長挨拶

皆様今晚は。本日は大変お忙しい中、木村哲宜先生にお越しいただきました。

皆様ご存じのように昨年に続き、今年度もモンゴルにおける国際奉仕事業に御協力頂きました。感謝御礼を申し上げます。後ほど木村先生にご報告をお願い致します。

さて本日の例会は、新旧クラブ協議会です。今年度の下期におきましての事業報告ならびに次年度においての引き継ぎ事項等を、各理事、委員長の皆様にご報告お願い致します。

私の年度も残り1カ月4回の例会を残すだけとなりました。泰地理事はじめ迫田親睦委員長そして親睦委員の皆様には引き続きご協力お願い致します。

◆幹事報告

- ・5月24日(日)分区事業の1つであります「飲酒撲滅及び交通事故防止キャンペーン」に伴うパークゴルフ大会を 赤いベレーで行い、交通遺児奨学金の贈呈式と分区ロータリアンの親交を深めるパークゴルフとバーベキューを行い、会長はじめ、田村会員 石井会員、泰地会員、迫田会員、菊池会員、田野・多田両副幹事と私とで参加し、ホストクラブとしての役割を参加の皆様のご協力のもと、まっとうして参りました。

- ・先週も報告させて頂き繰り返しのようになりますが今週末の31日の日曜日に分区内の各クラブより、ゴルフ愛好家を集い、各クラブの横のつながりを深める事を目的として、第1回 ロータリアンマスターズを釧路カントリーにて今年度、開催する運びとなりました。当クラブのもぐら会の第一回と同時開催となります事も併せてご報告させて頂きます。
- ・昨年、10月26日に開催されました、旭川ロータリークラブの創立80周年記念式典・祝賀会のご参加のお礼文と記念誌が届いておりますので回覧させて頂いております。
- ・釧路北ローターアクトクラブより6月例会の案内がありました、今年度、最後のメーキャップスタンプラリーの対象例会ですので、菊池委員長を筆頭に奮って皆様のご参加をお願いと参加記入用紙を回覧させて頂いております。
- ・第3回 家庭集会が1班から6班まですべて終了し、本日、高橋邦弘委員長が皆様の報告をまとめ、冊子を作成して頂き、皆様に配布させて頂いております。今年度の家庭集会の1～3回まで全て作成して頂きました事も高橋委員長には感謝申し上げます。

クラブ協議会

萩原会長

1年が経過しますが、今年度はあと4回の例会を残すのみとなりました。泰地理事、迫田親睦委員長はじめ親睦家族委員会の皆様には、これからも、ご活躍していただくこととなりますが、よろしくお願ひします。

今年度、私は「友情を育み更なる奉仕へ」のテーマをかかげさせていただきました。親睦が失われればクラブは成り立たない、親睦を図りながら友情を育み、楽しい例会、学び合う例会作りを行って参りたいとを心がけながら1年間活動しました。

具体的に重点目標の8つを掲げました。

- ・地区補助金を活用しながらの国際事業を推進。
小野寺年度から引き続き、4月に効果検証のためにモンゴルに行つてまいりました。その際はフレロータリークラブの皆様にも大変お世話になりました。もうひとつ、国際親善事業の一つとして、台湾の宜蘭ロータリークラブ60周年記念式典に出席してきました。宜蘭ロータリークラブとは1976年より親交を深めてきて、その後、中嶋年度、三原年度と友好クラブを締結いたしまして、お互いに行き来をするようになりました。さらに、モンゴルなどの国際奉仕を行つてきました。ロータリーは単年度ではありますが、次年度以降の温度差が出て来ますが、佐渡年度にはご配慮いただき友好関係を築いていきたいと思ひます。
- ・ロータリーデー開催
12月21日にRIと地区からの要請を受け、ロータリーデーを開催致しました。子どもたちを200名と父兄、ローターアクトらとサッカー教室とポリオ撲滅運動を行いました。地域の皆様にロータリーの活動を広く知っていただく良い機会となりました。
- ・会員増強
私の2番目の目標として、会員増強がございました。これは、会員増強と同じくらい退会防止が重要になってくると思ひまして、退会者を出さないで1年間活動をしたと思ひました。65名でスタートして現在70名です。退会者はありません。地区の純増3%は達成しておりますが、次年度も益々会員増強に力を入れていただきたいと思ひます。
- ・ロータリー財団及び米山奨学会の協力。
ロータリー財団は一人100ドルは達成しております。米山奨学会は134万寄付出来たことは、重ねて感謝を致します。ポリオの撲滅は2018年まで続きます。例会時に募金箱を設置いたしました。6月の最終例会で集計します。また、もぐら会でも募金を募っております。更に、先ほどお話ししましたロータリーデーの際の募金も5万弱有りまして、最終例会時にご報告したいと思ひます。
- ・ローターアクトの事業及びライラセミナーの報告。
今年度は、色々な事業をローターアクトと一緒に参りました。また、最後の集団メーキャップをローターアクトで行います。現在、ローターアクトの会員は、30歳で卒業した者もおりまして、13名のスタート言うことで会員減少が進んでおり、会員増強が急務となっております。

- ・新入会員との意見交換。
新入会員と入会3年未満の会員とパスト会長とで、色々な悩みや疑問点の改善の為に上期に2回開催しました。下期は時間の都合上開催出来ませんでしたが、有意義な時間を過ごすことができました。
- ・就職指導講演会。
30年以上継続されている事業ですが、今年度は地元ミュージシャンにヒートボイスの伊藤カズヒロさんのコンサートとディスカッションということで、生徒参加型の講演会と致しました。新しい試みでしたので、準備段階から色々と商業高校と打合せを重ねながら行うことが出来ました。
- ・地域事業と連携、新しい例会作り。
1年間のプログラム作りの段階で、綿密な日程調整が必要ですので今後の課題と致します。最後ですが、ガバナーの訪問例会の際に、ガバナーより当クラブの出席率向上についてご意見をいただきました。やはり出席しなければ、色々なロータリー活動は出来ないと思います。その中で出席率向上のためには楽しく有意義な例会でなければなりません。次年度は月間も大きく変わりますので、次年度に大いに期待致します。
1年間ありがとうございました。

坂入幹事

この1年間会員の皆様には、クラブ運営に大変なご尽力をいただきまして、心より感謝を申し上げます。ご協力頂いた会員皆様のお名前をあげればきりがありませんが、ありがとうございました。

では、クラブの現況ですが、昨年7月に小野寺年度より正会員数65名で引き継ぎました。皆様のご協力も頂き、会員増強に力を注ぎ、新入会員5名、純増5名の正会員70名、名誉会員は阿部昌雄会員と長内宏会員が推挙され名誉会員2名の総会員数72名となっております。若い人達の入会と参加の思いと意志のある新入会員が多く、クラブ自体が活性化し出席率も向上しております。

また、新入会員入会の積極的な活動もさることながら、ここ数年、見られなかった退会者を出さず、そのまま全員のお名前を残せたのも、会員増強維持委員会・親睦家族委員会ならびに皆様のご協力の結果であり、更なるふくらましを次年度の執行部にお願ひします。

理事会につきましては、原則毎月第3水曜日、例会前に行い、現在まで15回を数えております。

家庭集会は、3回実施していただき、皆様の貴重なご意見もいただきました。

集団メーキャップも、今年度はメーキャップスタンプラリーという、新たな試みを取り入れて頂き出席率向上にもつながり、他クラブへの訪問は大変勉強になり、クラブ内の結束がより、生まれたと思います。詳細は理事・委員長にお願ひします。

また、当クラブが一番弱いとされております、国際奉仕事業もフレロータリークラブとの合同医療レベル向上研修事業に取り組み、地区からの補助金を今年度はうまく申請・運用できましたので、クラブの会費をほとんど使わず4月17～19日の3日間で5名の会員のご協力のもと、視察・顕彰・遂行することができました。その素晴らしい事業を両クラブで成し遂げるにより、更なる友情と親睦がみられましたので、今年11月にフレロータリークラブの次年度会長のジャンチブ校長を筆頭に数名で来訪されることを次年度への申し送りとさせていただきます。

また、もう一つの国際事業として、友好クラブである、宜蘭ロータリークラブへの60周年の周年行事式典の訪問も5月16日に8名のクラブ会員のご協力のもと、無事に納め更なる親睦を育む事が出来た証として、当クラブの60周年行事の招待を快くお答えして頂けることをお約束します。

また、今年度から取り組むことになりました、終身会友の件におきましても足立PDGのアドバイスのもと、2016年規定審議会にこの案件を地区・RIに通す役目を仰せつかり、当北クラブの実績づくりに携われた事を嬉しく思います。現在17名の該当会員の会友意志の確認を図っており、次年度の運営に取り組めるよう形付けを急いでおります。是非、1年に1回終身会友の会員の皆様と親交を深めるような取り組みを考えていただければと思います。継続できる事業は継続をお願ひし、また、次年度らしい新しい取り組みも期待します。この1年半、毎日が毎週が緊張の連続でした。まだまだやり残したことが山ほどあるような気がします。しかしこの1年半色々な経験をさせていただき本当に感謝しております。何か自分自身が1つステップUPしたのではないかと感じさせていただいた事に更なる感謝を申し上げます。ありがとうございました。